

～音楽は世界をつなぐ～ ケニア・マゴソスクール支援～

11月8日(日)

トーク&ライブ 早川千晶・大西匡哉

当日90名の参加で学び・踊りました。

ケニアの首都ナイロビの中心から5kmほど離れた所に位置するアフリカ最大規模のキベラスラム。2.5km四方の土地に90万人の人々が暮らしていると言われています。

1999年にキベラスラムの貧困者のひとりであるリリアン・ワガラさんが暮らす長屋の一室に浮浪児を集め誕生し、現在ではスラムの貧困児童、孤児、虐待を受けたり、家や家族を失い路上の浮浪児になった子どもたちなどを約600人が通っています。



昨年マゴソスクールの中に支援学級が誕生し5名が通っています。

スラム内では、障がいのある子どもたちは屋内から外に出ることもなく、早くに命を落としてしまうことも多いと言います。貧しいお母さんたちは、その日その日を食べていくための仕事に必死で、障がいがある子どもを連れて出かけることも難しいのです。

“川で遊びたいな！！”

8月12日(水)

そんな子どものつぶやきから生まれた郡上八幡小那比デイキャンプ

■日頃から身体いっぱい使って遊んでいるR君が「川でたくさん遊びたいな～」とつぶやいた事がきっかけで「郡上八幡小那比家族デイキャンプ」の企画が生まれました。

当初は小那比中学校跡地(名古屋キリスト教社会館野外活動センター)での実施予定でしたが、川の状況などから結局小那比公民館をお借りしその下にある川で遊ぶことになりました。

川遊び！釣り！



パン作りが楽しかったね！



郡上八幡おなびの自然をみんなで満喫しました。

★ほがらか企画家族デイキャンプ★



■ 8月12日当日は残念ながら2家族の欠席が有りましたが、天気も良くスタッフと17家族の総勢70名を超える大所帯が大型バス2台に乗って出かけました。



■ お盆直前の大渋滞も運転手さんの機転で、トイレ休憩も2回行って約3時間弱で到着しました。

■ 先ず公民館では現地のお店に注文した、おにぎり弁当と朴葉寿司を食べ休息しました。



初めて川で遊ぶご家族も！！

■ 川遊びは危険も伴い、家族だけでは中々経験でないため「家族で初川遊び」のご家族も沢山いました。

安全確保のため、ライフジャケットを着用して、スタッフも20名で各家族に応援に入りながら、一緒に楽しみました。

釣れた！



■ 公民館で昼食後、直ぐ下の河原で全員が体操し、ライフジャケット着用したあとは、楽しみだった川遊びはもちろん、米粒を餌にして魚釣りを楽しみました。手のひらサイズの大きな魚を釣って、みんなに見せに回っている子もいました！

そしてパンを生地から作り、カマドに集まった親御さん中心に、「枝にまいたヘビパン」を焼いて食べました！河原に笑い声や歓声が響き、とても楽しいデイキャンプでした。



素潜り、ボートも楽しかったね！





(当日の会場を機械室より撮影)

■色々な人とのつながりを育む!■

今回の企画は、以下の目的を持って取り組みました。

- 1) 企画を通じ、マゴソスクールで力強く生きる子どもたちや、それを支える人々の願いを学ぶ。
- 2) マゴソスクールへの支援を行う。
- 3) 趣旨の賛同や興味のある方の参加を呼びかけ、参画できるよう実行委員会を発足し準備や当日運営を行う。

そして、実行委員会を立上げ、当初職員4名の実行委員から、募集チラシを関係団体へ配布した結果、最終的には、町内社会人、近隣町の福祉サービス事業所で働く職員が加わり総勢9名となり、企画前日には9名全員で打合せや準備を行うことが出来ました。



前日の準備風景



～ケニア・マゴソスクール支援～

トーク&ライブ 早川千晶・大西匡哉

.....

特定非営利活動法人ほがらか企画

「音楽は世界をつなぐ実行委員会」を

8月より準備を進めてきました。



当日の様子

■学習できた企画内容■

ケニアキベラスラムのお話とその中で暮らすマゴソスクールの様子を画像や動画を交えて学ぶことが出来ました。

■音楽を楽しみ、踊った内容■

子ども達が歌っている歌、元気の出る歌等、アフリカの太鼓に合わせて、会場の参加者が踊ったり、走ったり、笑顔が絶えないくらい楽しい時間でした。

■ 沢山の方にお話と太鼓を楽しんでもらえるように ■

会場に「手話通訳」「OHP 要約筆記」(右下)を用意して取り組みました。また「大型風船が太鼓の音に響く機材」(左下)を設置して、身体で音楽を感じる環境も用意し楽しみました。



♪ 後援・協賛・広告・募金と

沢山のご支援ご協力で取り組めた企画。

今回は法人としても今までに無い関係機関や諸団体、個人の方への宣伝・周知を行いました。その結果、紙面後ろでご紹介させて頂いた、本当に沢山の諸団体・個人の方々から応援いただき、企画運営費は勿論、マゴソスクール寄付金も目標を上回る額をお渡しすることが出来ました。この企画は今後の永く続けてい行く計画を具体的にして取り組んで行きたいと思えます。

～マゴソ企画後援・協賛・寄付等～ (順不同・敬称略)

- 後 援：武豊町・武豊町教育委員会・武豊町社会福祉協議会・武豊町商工会
武豊町手をつなぐ育成会・日本福祉大学
- 協賛企業・個人：天ぷら 豊年／有限会社スタンド・アップ・ダブル
税理士法人中部メトロ／突き家／車屋 I・ED・A／金谷征敏
- 広 告：株式会社スズマン商事／ファルファレッテ／興梧建築
税理士法人中部メトロ／とよいち／かわい労務管理事業所
- 寄付等：アサヒカルピスビバレッジ株式会社／なちゆるる武豊／突き家
新原由子／ほがらか企画職員交流会／さぽーと2／匿名他
- 協力団体・手話 (知多地区聴覚障害者支援センター いるかの家)
 - ・ 要約筆記 (要約筆記サークル「OHP たけとよ」)
 - ・ 触れて楽しむ機材 (バリアフリーコラボレーション実行員会
・ NPO たけとよ)

* ご支援ご協力ありがとうございました。

放課後等デイサービス

びいーぼ の実践



びいーぼ式ハロウィン!

10月はびいーぼの子ども達もハロウィンでお菓子がもらえること、仮装をして楽しむこと期待しています。そこで今年も平日ハロウィンパーティの内容はお楽しみ会と夕食でした。

内容は子ども達と事前に相談をして決め、歌をうたう日、ゴルフ大会をする日等色々、バラエティーに富んだお楽しみ会を取り組みました。

今年の初登場企画は

スタッフマジックショー!

子どもたちの企画に、今年はスタッフ企画を加えました。

テーマは「マジックショー」で、スタッフは勉強や練習をして当日発表しました。



演目は、コインが肘の中に入るマジックや、コーヒーがハンドパワーで混ざるマジック、牛乳が一瞬でリンゴジュースになるマジック等色々ありました。「なんでだろう」と考える子、「すごい」と驚いている子等反応は色々でした!

その中でも一番好評だったのはY先生の指が伸びるマジックでした!(笑)



夕食会、おいしかったよ!

夕食は前週に決めたものを準備してバイキング形式で食べました。

人気は、手作りから揚げ・餃子ピザ・カレーライス・野菜炒めとフライドポテト等でした。友達やスタッフと話をしながら楽しく食べました。

みんな笑顔でよく食べていましたよ!

.....

土曜日は歩いて

みゆき通りハロウィンまつりへ!

土曜日は10月31日でちょうど、みゆき通りのハロウィン祭りでした。

そこでそれぞれ子どもも仮装をし、歩いて出かけました!

会場では、お菓子屋さんでロールケーキを買い、八百竹でポテトと焼きそばを買い、ケーキとポテトを食べながらT君が出ている、衣小マーチングバンドの見学をしました。



11月も元気に外遊び！

おやつをみんなで

お買い物！

11月に入り寒さも増していますが、子ども達はまだまだ元気に外遊びをしています！

ある曜日ではチャンバラの剣や、ラケットをバットにしてプラスチックボールを打って、野球をしています。時々、特大ホームランでネットを越えてしまうことがあります。職員と一緒にボール拾いに行っています。

アイスクリーム専門店や

ドーナツ専門店へ



びいーぼは普段は、手作りおやつを取り組んでいます。時々子ども達とみんなで買い物にも行ってます。

今回ははじめて、アイスクリーム屋と、ドーナツ屋に行ってきました！



自分たちの「生活」も

大切にしています。

びいーぼでは、おやつや昼食の準備や片付けをはじめ、色々なお手伝いに取り組んでいます。

机を拭いたり、食器を運んだり食べる前の準備や、みんなが食べ終わった後に食器洗いのお手伝いにも取り組んでいます。

帰りの送迎バスの待ち時間には、掃除機をかけたり、ゴミ拾いをしたりしてお手伝いをしています。



さてさて、...！

クリスマス会は何しましょ！？

ハロウィンが終わったと思いきや、すぐにクリスマスの時期になりましたね。クリスマスのお楽しみ会も12月に入ってから子どもたちと相談していきたいと思えます！

みんなで食べる『夕食会』『お楽しみ会』そして今年もサンタさんが来るか楽しみですね！

おしらせ



その① 2016年2月28日(日)

場所:武豊町民会館(響きホール)

企画:平成27年度協働型提案

バリアフリーコラボレーション

この事業は、共生社会(障害のある人も障害のない人も共に暮らす社会)の実現のため、音楽を通じて、お互いの存在を知り、認めあえる環境をつくることを目的に2010年よりスタートしました。

この5年間はホールという1つの空間で、プロとアマチュアと一緒に演奏することで、「共に輝く」素敵なステージを参加者みんなで作ってきました。

今回は、武豊町提案型協働事業に採択され、より多くの障害のある方にプロと共演できる機会をつくりたい、ステージで輝ける時をつくりたい、という思いで出演者の公募をして4組が出演します。

今回は、ほがらか企画として実行委員会に参加しています。

その② ヘルプカードについて

今年4月より知多南部地域自立支援協議会武豊町部会で、武豊町福祉課が提案した「ヘルプカード」について検討してきました。

来年1月下旬ごろ発行される予定なので、また詳しくご紹介します。



7-10月ほがらか活動報告

7月

- ・3日バリアフリーコラボレーション会議
- ・7日事業所見学相談
- ・9日さぼーと2打合せ
武豊育成会会議・子ども部会
- ・10日職員会議
- ・13日放課後デイサービス事業所連絡会
- ・18日大足祭礼見学
- ・19日郡上八幡小那比デイキャンプ下見
- ・30日町内中学支援学級担任見学
実習生下見

8月

- ・4日小那比デイキャンプスタッフ会議
県育成会本人部会打合せ
- ・6日～実習生受入
- ・10日小那比デイキャンプ最終下見
スタッフ打合せ
- ・12日郡上八幡小那比家族デイキャンプ
- ・17日社労士打合せ
- ・20日町内中学支援学級担任見学
- ・21日税理士経理打合せ
- ・25日～31日放課後等デイサービスびいーぽ
6時間サービス試行
- ・26日マゴソ支援企画第1回実行委員会

9月

- ・4日バリアフリーコラボレーション会議
- ・7日武豊町育成会研修参加
- ・8日武豊町協働のまちづくり懇談会
子ども部会
- ・10日さぼーと2
- ・18日マゴソ支援企画第2回実行委員会
- ・19日法人職員・ボランティア交流会

- ・22 日社労士打合せ
- ・25 日地区懇談会
- ・26 日家族支援（デイ長時間受入）

10月

- ・2 日武豊町協働のまちづくり懇談会
バリアフリーコラボレーション会議
- ・7 日支援学校ケース検討会議
マゴソ支援企画地域学校回り
- ・8 日さぼーと2
マゴソ企画地域回り
- ・9 日マゴソ支援企画第3回実行委員会
- ・11 日バリアフリーコラボレーション会議
- ・14 日マゴソ支援企画打合せ
- ・16 日社労士打合せ
- ・20 日税理士経理打合せ
- ・23 日さぼーと2
- ・30 日マゴソ支援企画第4回実行委員会

今後の予定

■11月26日（木）

保育所等訪問支援事業所関係者会議

下記日程で、「ほがらかバンド」出演

■12月13日（日）

南知多町手をつなぐ育成会クリスマス会

■12月20日（日）

武豊町手をつなぐ育成会クリスマス会



感謝・お礼

■7月1日～10月末までのご支援・ご協力下さった方々のご芳名を掲載し、報告・お礼とさせていただきます。

（順不同・敬称略）

- ・石黒操子・齋藤 泰隆・駒沢淑子
- ・天ぷら豊年・中村ゆかり・山口恵子
- ・匿名他



・・・ありがとうございました・・・